

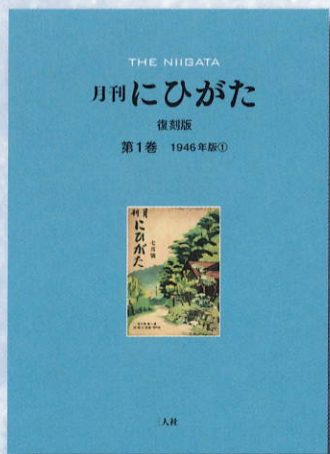
月刊にひがた

新潟日報社発行 1946年～1949年

復刻版 全6巻・別冊1

◎刊行 2015年11月刊行開始
 ◎価格 108,000円+税 全3回配本
 ◎推薦 坪井秀人・田中勳儀・七北数人
 ◎解題 大原祐治

坂口安吾の提言から生まれた本誌は、敗戦直後、郷土文化の昂揚をめざし、新日本文化建設に力を注いだ総合雑誌である。多彩な作家陣の執筆に加えて政治、経済、社会、娯楽、投稿面が充実。占領期の新潟の戦後文化をうかがう重要文献として復刻。



戦後の
地方新聞・
雑誌シリーズ
3

占領期の歴史・メディア・世相に加えて、
文学・文化運動、および地域研究の基礎資料！

主要執筆陣	
会津 八一	小山いと子
青野 季吉	坂口 安吾
赤松 俊子	式場隆三郎
荒 正人	柴田錬三郎
石川 達三	芹澤光治良
市川 房枝	相馬 御風
井上友一郎	高見 順
今井 邦子	田河 水泡
太田黒元雄	田中惣五郎
大宅 壮一	坪田 譲治
小田 巖夫	徳永 直
賀川 豊彦	新居 格
神近 市子	丹羽 文雄
亀井勝一郎	野坂 相如
邦枝 完二	羽仁 説子
原田 種夫	船山 馨
古谷 綱武	北條 誠
堀口 大學	真杉 静枝
三岸 節子	宮内 寒彌
山岡 荘八	吉田 精一
吉屋 信子	劉 寒吉

三人社

月刊にひがた 1946年1月～1949年4月(全41号)

限定70部

回数	巻	年	頁	本体	発行
第1回配本	第1巻	1946年版①	300頁	本体 36,000円+税 ISBN978-4-908147-49-4	2015年 11月刊行
	第2巻	1946年版②	312頁		
第2回配本	第3巻	1947年版①	328頁	本体 36,000円+税 ISBN978-4-908147-52-4	2016年 6月刊行
	第4巻	1947年版②	216頁		
第3回配本	第5巻	1948年版	380頁	本体 36,000円+税 ISBN978-4-908147-55-5	2016年 10月刊行
	第6巻	1949年版	260頁		
	別冊	解題・総目次・ 執筆者索引	約 100頁		

刊行予定 全3回配本 各巻 本体18,000円+税
 ※原本提供 新潟市歴史博物館・新潟県立図書館

- ◎解題 大原祐治 (千葉大学文学部准教授)
- ◎巻数 全6巻+別冊1
- ◎体裁 B5判・上製・総1,724頁
- ◎別冊 解題・総目次・執筆者索引
- ◎推薦 田中勳儀 (同志社大学文学部教授)
- 坪井秀人 (国際日本文化研究センター教授)
- 七北数人 (文芸評論家)



戦後の地方新聞・雑誌シリーズ

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ1
 石見タイムズ社刊「1946年～1958年」
石見タイムズ 全11巻・別巻1

◎解題 吉田豊明・井上厚史・道面雅量
 ◎体裁 A3判 上製 総約4,000頁
 ◎価格 360,000円+税 全4回配本
 ◎刊行 2014年12月～2016年5月刊【復刻版】

本紙は小島清文という弱冠27歳の青年によって創刊された。彼は戦争に学徒兵として出陣し、戦艦「大和」の暗号士官となり、その後ルソン島のジャングルで米軍と闘ったが、飢えと熱病に悩まされた後に部下3名を引き連れて白旗を掲げて投降した人物である。戦後の農村の向上、市民の市政参加や教育・福祉の充実、男女同権や反戦平和など、高い理想を掲げた伝説の地方紙を通して、山陰の辺境の行政と文化、そして人々の生活の足取りを検証する。

◎推薦 山輝雄・内海愛子・庄司俊作・竹永三男

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ2
 四国新聞社刊「1946年～1950年」
四国春秋 全6巻・別冊1

◎解題 石川巧
 ◎体裁 B5判 上製 総約2,100頁
 ◎価格 108,000円+税 全2回配本
 ◎刊行 2015年11月～2016年9月刊【復刻版】

本誌は占領期地方雑誌のなかで、最も長く継続された月刊誌のひとつである。四国文化の昂揚と民主化の達成を目的とし、著名な学者、作家、評論家、芸術家などの寄稿を受けるとともに、四国の歴史や伝統、観光スポットなどの紹介にも力を注ぎ、四国全体の地域ステータスを高めようとした。戦後の文学・文化運動、および地域研究の基礎資料として復刻する。

◎推薦 坪井秀人・西川祐子・福岡良明

三人社

〒606-8316
 京都市左京区吉田二本松町4 白亜荘
 電話 075-762-0368
 FAX 075-762-0369
 振替 00960-1-282564

※図書館様・書店様へ
 小社は少数出版のため取次口座はございません。ご注文は直接上記までお申し込みください。

